

| 科目区分 | 専門基礎分野 | 科目名 | 疾病治療論Ⅲ (消化器、内分泌) | 対象学生 | 第1学年 |
|------------|--|----------|---------------------|------|------|
| | | 単位数(時間数) | 1単位(30時間) | 学期 | 第2学期 |
| 担当講師 | 院内講師 | | | | |
| 科目目標 | 消化・吸収、内分泌の病的状態における構造変化、機能異常および診断、治療を理解する。 | | | | |
| 授業計画 | <p>第1～9回 消化器疾患の病態、診断方法、治療方法 消化管の炎症と潰瘍 (講義) 消化管の腫瘍 イレウス 肝臓・胆嚢・膵臓の炎症 肝硬変 肝臓・胆嚢・膵臓の腫瘍 胆汁代謝・排泄障害 肝不全</p> <p>第10～14回 内分泌・代謝疾患の病態、診断方法、治療方法 (講義) 内分泌機能の低下・亢進 内分泌器管の炎症 内分泌器管の腫瘍 糖代謝の異常 下垂体の疾患 甲状腺の疾患 上皮小体の疾患 副腎の疾患 多発性内分泌腫瘍</p> <p>第15回 まとめ・終了試験</p> | | | | |
| 評価方法 | 筆記試験 | | | | |
| テキスト | 系統看護学講座 成人看護学 消化器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 内分泌・代謝 医学書院 | | | | |
| 講師からのメッセージ | 人体の正常な形態と機能を基礎として、病的状態におこる構造と機能異常の関係や発生機序、診断方法、治療方法とその過程を学び、看護の関わり方、援助方法を考察する。逆流性食道炎、急性胃炎、慢性胃炎、ヘリコバクターピロリ感染症、胃潰瘍・十二指腸潰瘍、腫瘍、潰瘍性大腸炎・クローン病、イレウス、肝炎・胆管炎・膵炎、肝硬変、腫瘍、脂肪肝、アルコール肝炎、胆石症、間脳・下垂体疾患、甲状腺疾患、副甲状腺疾患、腫瘍、糖尿病、メタボリックシンドローム、肥満症、脂質異常症、高尿酸血症など、国家試験出題基準を確認し学習すること。 | | | | |